

## Federal Income Tax と Social Security Tax の課税ベースの関係 (メモ)

2002 年 7 月 9 日

藤原清明

### 1 Social Security Tax (SST)の課税ベース = Social Security Wages + 雇い主に報告したチップ Social Security Wages<sup>1</sup>

$$= \text{Wages}^2 + 401(k)\text{プラン等への拠出等} - \text{雇い主に報告したチップ}$$

Wages には、現金給与のほか、賞与、雇い主に報告したチップ、課税対象となる  
福利厚生、奨学金などが含まれる。

$$\text{Social Security Tax} = (\text{Social Security Wages} + \text{雇い主に報告したチップ})^3 \times 6.2\%$$

$$\text{Medicare Tax} = (\text{Social Security Wages} + \text{雇い主に報告したチップ})^4 \times 1.45\%$$

参照 IRS 『Form W-2』 (雇い主による源泉徴収票)

『Instructions for Form W-2 and W-3』

### 2 Federal Income Tax (FIT)の課税ベース = Taxable Income

$$\text{Taxable Income}^5 = \text{Adjusted Gross Income}^6 - (\text{老齢控除、所得控除、人的控除等})$$

$$\text{Adjusted Gross Income} = \text{Wages}^7 + \text{利子配当} + \text{capital gains} + \text{年金受給額ほか}$$

$$\text{Wages} = (\text{上記 1 の Wages}) + \text{雇い主に報告していないチップ} + \text{被扶養者ケア手当ほか}$$

税額は、上記 Taxable Income に所得税率をかけ、そこから各種税額控除を引いた額となる。

参照 IRS 『Form 1040』 (個人所得税申告書)

『1040 Instructions』

### 3 自営業者の場合

自営業によるネット所得 (net earnings) から、Social Security Tax、Medicare Tax  
を計算する。

---

<sup>1</sup> box 3 of Form W-2

<sup>2</sup> box 1 of Form W-2

<sup>3</sup> 両者の合計額には上限がある。2002 年は、\$84,900。

<sup>4</sup> 両者の合計額に上限はない。

<sup>5</sup> line 39 of Form 1040

<sup>6</sup> line 33 of Form 1040

<sup>7</sup> line 7 of Form 1040

Social Security Tax = net earnings<sup>8</sup> × 12.4%

Medicare Tax = net earnings<sup>9</sup> × 2.9%

連邦所得税(FIT)の課税ベースは、上記 2 と同じ。ただし、FIT 課税ベースで、Adjusted Gross Income を計算する際、Social Security Tax と Medicare Tax の合計額の半額を所得控除することができる。

参照 IRS 『Schedule SE』 (Social Security Tax 等の計算書。Form 1040 に添付する。)

『Instructions for Schedule SE』

#### 4 結 論

上述のように、Social Security Tax および Medicare Tax の課税ベースは、賃金、自営業によるネット所得が原則である。連邦所得税の課税ベースは、さらに、資産所得、年金所得などが加算される。従って、両者は異なると考えてよい。

以 上

---

<sup>8</sup> 上限あり。2002 年は、\$84,900。

<sup>9</sup> 上限なし。